

沿岸定線観測速報 ちば (2022年2月)

千葉丸：2月8～25日

千葉県水産総合研究センター
千葉県農林水産技術会議
令和4年2月28日

黒潮は、房総沖を接岸して、小さく蛇行しながら北東に流れていました(図2)。
水温は、銚子・九十九里海域、房総海域いずれも平年並でした(表1)。

(詳細)

水深10mの水温は、九十九里や太東岬沿岸では12～15℃、それ以外の海域は15～20℃でした(図3)。犬吠埼沖では、大陸斜面上の水深300m以深に親潮由来と考えられる低温低塩分水(8℃以下,34.2PSU以下)の水塊が広く見られました(図5,6)。また、太東岬沖では、大陸棚上の水深150m前後に14℃以下の冷水が見られました(図5)。

海面の流況は、黒潮北縁や黒潮流路上には北北東～北東へ向かう1～3ノットの流れ、沿岸には外房で北向き、夷隅で西向きの流れが見られました(図2)。

クロロフィル濃度は、概ね例年並みの濃度でした(図7)。

キンメダイ漁場の水温は、海面から底層まですべての層で勝浦沖は前年より2～5℃低め、銚子沖は1～3℃低めでした(図8)。

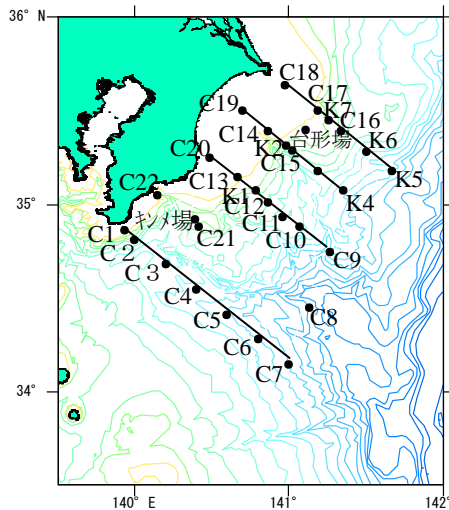


図1 調査点 (c9, k1, k5 は欠測)

線は北から犬吠埼、九十九里、太東岬、野島崎南東線

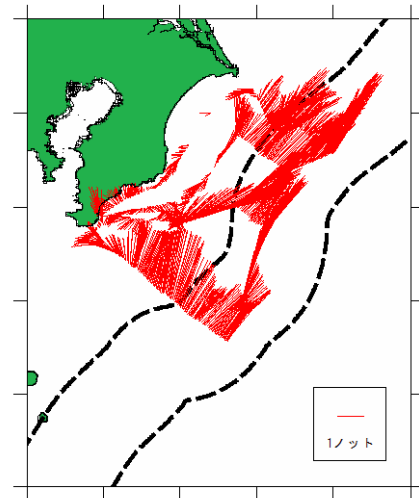


図2 黒潮流路(破線)と流況

表1 海域別平均水温(℃)と評価

海域	0m	50m	100m	200m
銚子・九十九里	15.8 平年並	16.1 平年並	15.8 平年並	15.1 平年並
外房	16.7 平年並	16.2 平年並	16.1 平年並	14.6 平年並

*水温評価点 銚子・九十九里海域：C14～20 計7点、外房海域：C1,3,11,13,21,22 計6点

*沿岸水温評価の目安(σ：標準偏差)

きわめて高め	2.0 σ～
高め	1.3 σ～2.0 σ
やや高め	0.6 σ～1.3 σ
平年並み	0.0 σ～0.6 σ
平年並み	-0.6 σ～0.0 σ
やや低め	-0.6 σ～-1.3 σ
低め	-1.3 σ～-2.0 σ
きわめて低め	-2.0 σ～

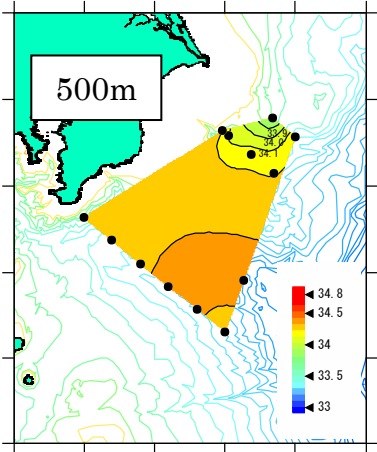
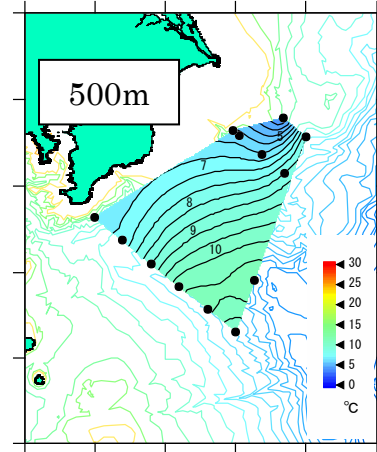
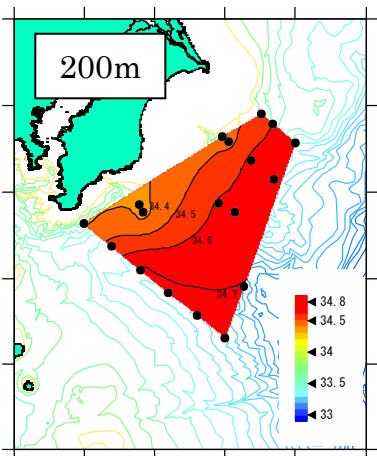
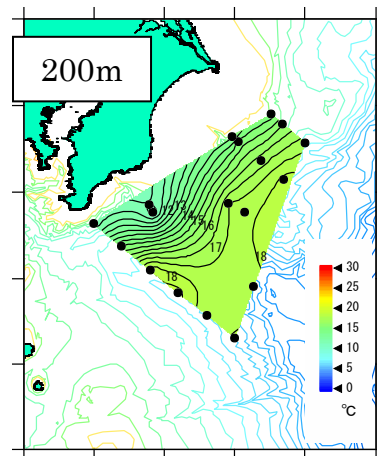
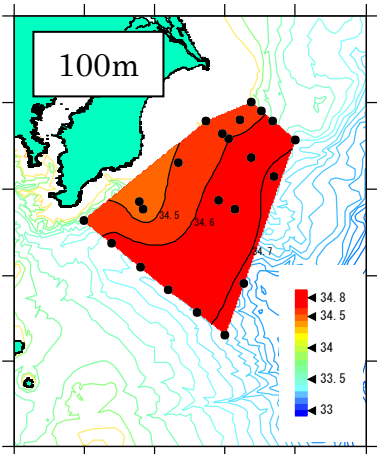
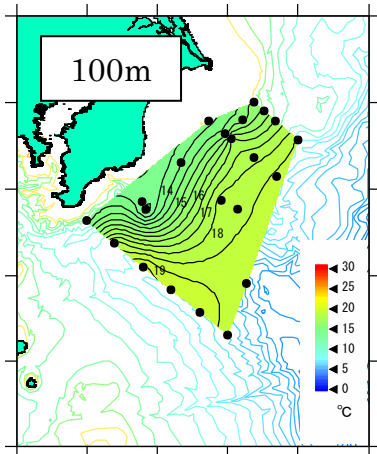
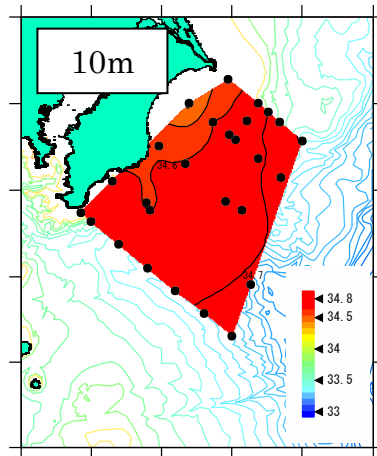
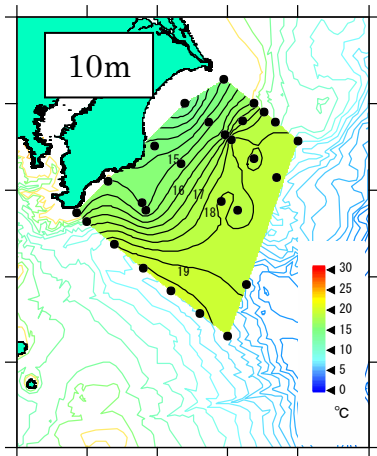


図3 水深別の水温分布

図4 水深別の塩分分布

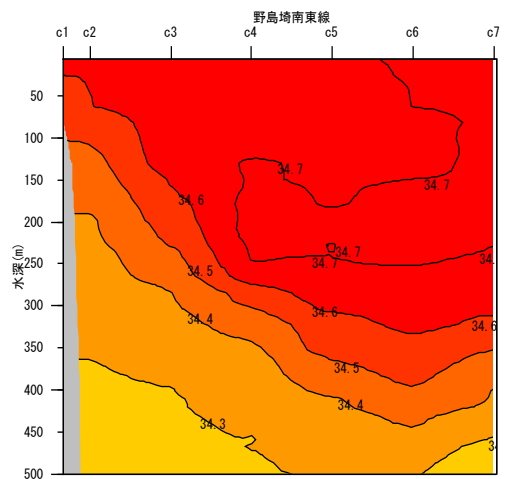
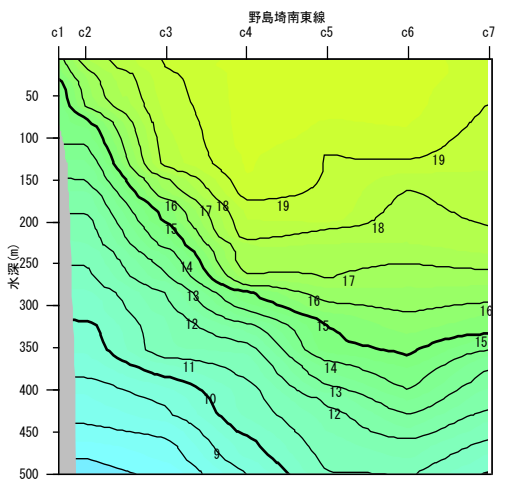
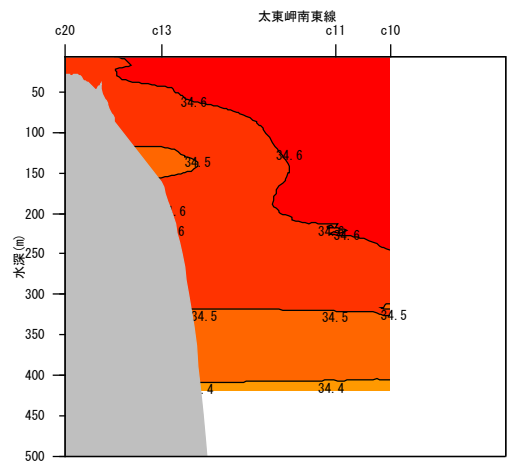
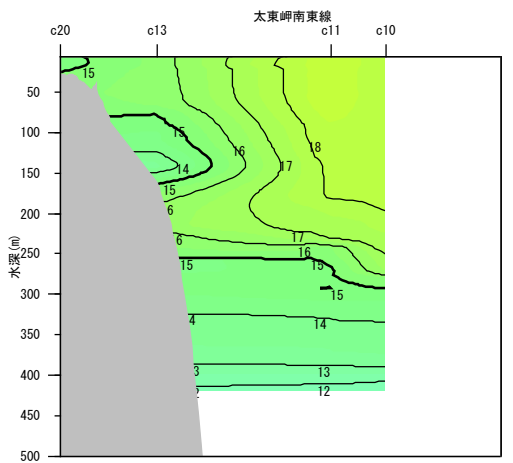
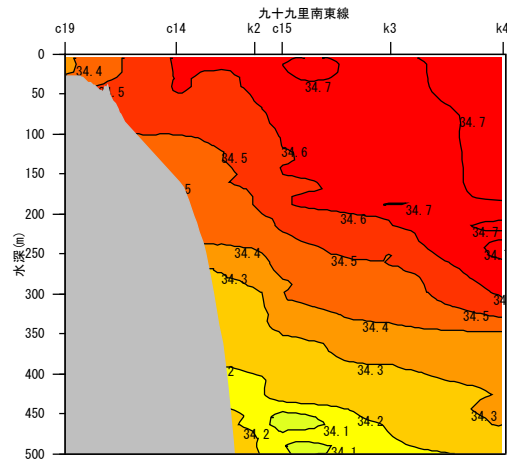
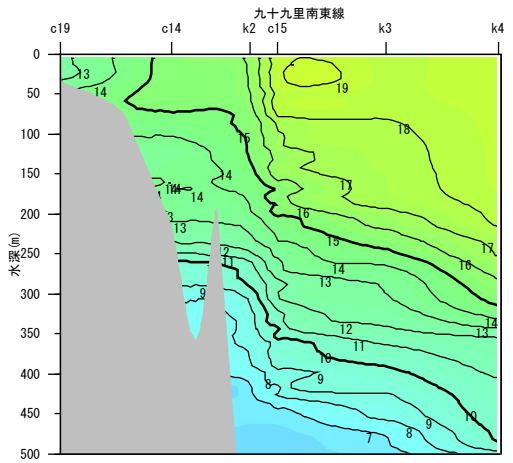
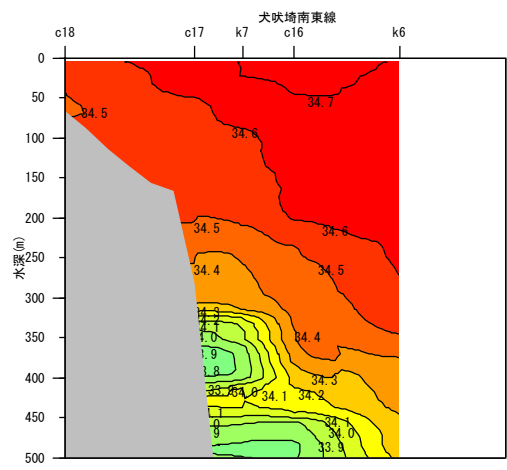
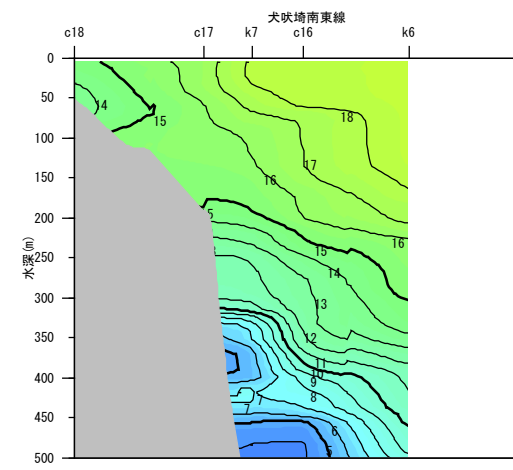
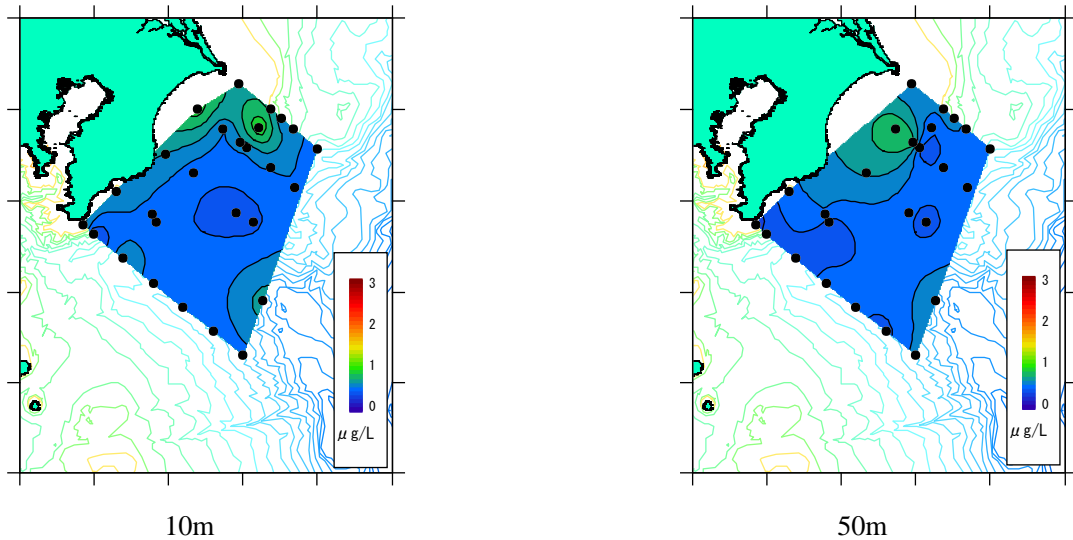


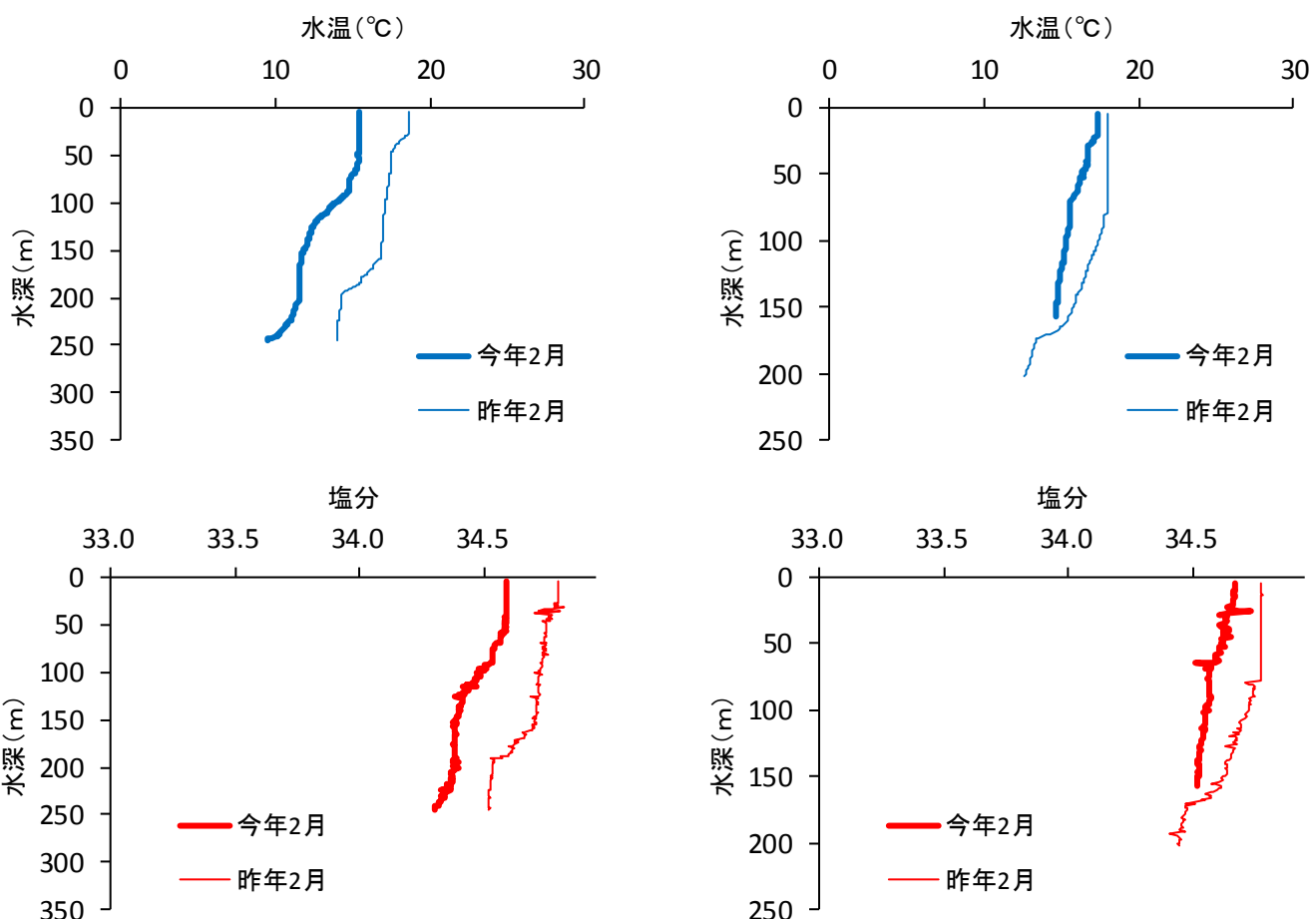
図5 水温鉛直分布

図6 塩分鉛直分布

上から犬吠埼，九十九里，太東岬，野島埼南東線（図1参照）



10m 50m
 図7 水深別のクロロフィル分布 (単位: $\mu\text{g/L}$)



勝浦沖キンメ場 銚子沖台形場
 図8 キンメダイ漁場の水温, 塩分鉛直分布 (青: 水温, 赤: 塩分)